

平成28年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

施設名	大和市南林間児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター南林間会館管理運営委員会 会長 木村 芳雄
指定期間	平成26年4月1日～平成29年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
南林間	114	6,752	1,469	399	8,734	29	305

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
新一年生歓迎会	4/8～30	24人
母の日のプレゼント（デコパージュ石鹸）	5/8	9人
父の日のプレゼント（プラバンのキーホルダー）	6/19	7人
消防訓練	6/28・9/13	20人・15人
七夕のつどい	7/2	75人
安心安全こども映画会	7/5	35人
伝承遊び（花ふきん・竹とんぼ・けん玉・こま他）	7/21	187人
夏休み工作（共同制作：やまとん・プーさんの額縁等）	7/25～8/23	35人
敬老茶話会	9/22	58人
卓球大会	10/19	42人
ゲーム大会（とびとびゲーム）	11/2～9	35人
クリスマスのつどい（オーナメント作り他）	12/10	65人
もちつきカルタ大会	1/16	36人
豆まき	2/3	4人
進級・卒業お楽しみ会	3/28	50人

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,514,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,250,000
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	218,203
収入計 (①)	2,514,000	支出計 (②)	2,468,203
収支決算	45,797		

※収支差額 45,797 円は、平成 29 年度特別会計に繰り入れます。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 29 年 4 月に利用者アンケートを実施し、平成 28 年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

評価の視点 1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・施設の利用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。
- ・地域の挨拶運動に合わせ、児童の来館時に挨拶（声掛け）を積極的におこなう等、児童との交流に努めている点は評価します。
- ・児童館利用者数が前年比 93.0%と若干減少していますが、月間では前年の 130%を超える月もあったことから、今後は成果のあった取組みについて振り返り、利用者の意見を精査し、更なるサービスの向上が図られることを期待します。

評価の視点 2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。
- ・自主事業の「伝承遊び」は、参加人数も多く、児童に日本の伝統文化を学ぶ機会を与えており、豊かな情操を育てるための取り組みとして高く評価します。
- ・利用者アンケートにおいて、「工作の時間帯について検討してほしい」との要望が複数挙げられていることから、今後の事業運営の検討材料とすることを期待します。
- ・自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを期待します。また、他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童により多くの体験の機会を与えられるよう、企画の広がりを図ってください。

評価の視点 3：施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。

評価の視点 4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。
- ・指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。